

モバイルTHE美大学科 学科受講の手引き



モバイルTHE美大学科は
スマホやタブレットで勉強できる！

トーン美術予備校

講座・科目一覧

● 5 講座 13 科目 / 全 145 回

講座	教科	回数と所要時間 (※)	取り組みペースの目安
基本講座	英語	全 40 回 (各 50 分)	6 ヵ月 (週 2 回)
	国語	全 20 回 (各 50 分)	6 ヵ月 (週 1 回)
	小論	全 18 回 (各 50 分)	6 ヵ月 (週 1 回)
入試演習 A	英語	全 16 回 (各 50 分)	2 ヵ月 (週 2 回)
	国語	全 6 回 (各 50 分)	1.5 ヵ月 (週 1 回)
	小論	全 4 回 (各 50 分)	1 ヵ月 (週 1 回)
入試演習 B	英語	全 10 回 (各 50 分)	1 ヵ月 (週 2 回)
	国語	全 4 回 (各 50 分)	1 ヵ月 (週 1 回)
	小論	全 5 回 (各 50 分)	1 ヵ月 (週 1 回)
共通テスト	英語	全 8 回 (各 50 分)	1 ヵ月 (週 2 回)
	国語	全 6 回 (各 50 分)	1.5 ヵ月 (週 1 回)
特別講座	英語	全 4 回 (各 120 分)	1 ヵ月 (週 1 回)
	英語・国語	全 4 回 (各 120 分)	1 ヵ月 (週 1 回)

(※) 所要時間について…動画視聴時間と解答時間を合わせた1回あたりにかかる目安時間となります。

● 取り組みペースについて

取り組みペースは各科目 週 1 回～ 2 回程度

入試までの期間を逆算し取り組みペースを決めていくことからスタートです。

合格に必要な学力を身につけるには、英語・国語・小論それぞれ、週1回～2回の学習が必要となります。

6ヵ月間かかる基本講座を軸として演習問題を追加し、学科の得点を伸ばしていきましょう。

● 講座・科目の説明

■ 基本講座

過去の美大受験で出題頻度の高いベーシックな内容をまとめた講座です。広範囲の勉強となるため、まず最初に手掛けたい基本中の基本です。

英語が苦手でお困りの方は、この講座の他に特別講座の「基礎英語完成」を受講されることをお勧めします。基本文型や不定詞など中学英語の復習をして英語の基本をおさらいできます。

■ 入試演習 A

更なる加点を目標に、大切だけど見逃されがちなポイントを短期間で学習します。難易度においては初級から中級レベルとなるので、時期としては夏期講習での受講がお勧めです。夏期講習期間は学校もお休みになりますので学科を一番さぼってしまう期間とも言えます。受験は夏が勝負というように、この講座で夏にライバルと差をつけましょう。

■ 入試演習 B

演習問題としては難易度の高い設定にしています。受講の時期としては冬期講習がお勧めです。入試演習英語 B では基本講座と入試演習 A では補いきれなかった部分を完全補完。高得点を狙うには欠かせない講座です。国語は難易度の高かった評論文を題材に、応用力に磨きをかけます。

「あと10点！」狙いを絞って得点を稼ぎたい方にお勧めの講座です。

■ 共通テスト

共通テストの変更に伴った傾向や対策方法を学びながらスピーディーに正確な解答方法を身に付けます。英語においては近年の傾向である複数のテキストから解答を導き出すテクニックに迫り、国語は特に大きな変更がない分、従来のテクニックを惜しみなく皆さんにお伝えします。

何より、ほとんどの美術大学で共通テストが利用できますので合格のチャンスを増やすためにも共通テストの対策はしっかり行っていきましょう。

■ 特別講座

特別講座は「基礎英語完成」と「タمامサ実践特訓」の2つの講座があります。

「基礎英語完成」は中学英語までさかのぼり、英語のスタートでつまづいてしまった方をサポートします。基本文型や不定詞など中学英語の復習をして英語の基本をもう一度おさらいし受験英語の不安を解消してください。

「タمامサ実践特訓」は5年分の過去問を振り返って、出題傾向の把握を徹底的に行います。

講師が120分フルに解説をしている、見応え充分な動画講義も特徴です。

推奨時期

● パターン別取り組み例

学科に取り組むのは冬期講習までが基本。残りは実技に集中し合格を掴み取ろう。

◆パターン1 美大受験の王道

	4月	1学期	7月	夏期講習	9月	2学期	冬期講習	12月
基本講座	■				■			
入試演習 A			■					
入試演習 B							■	
共通テスト							■	
タマムサ実践特訓				■				
基礎英語完成			■					

基本講座を軸として1・2学期で受講しながら、夏期講習会で入試演習Aと特別講座、冬期講習会で入試演習Bと共通テスト講座を受講する美大入試に向けた王道プラン。週に3回～4回の勉強ペースでバランスよく一般選抜に向かえます。

◆パターン2 傾向把握（学科が得意な方）

	4月	1学期	7月	夏期講習	9月	2学期	冬期講習	12月
基本講座	■		■					
入試演習 A					■			
入試演習 B							■	
共通テスト							■	
タマムサ実践特訓	■							
基礎英語完成		■						

基本講座を軸としながらも、まずは多摩美と武威美の傾向を把握して効率的に勉強していきます。基礎英語完成講座は基本講座を難しく感じた場合は受講をお勧めしますが、問題なくこなせたら受講の必要はありません。

◆パターン3 体力勝負（スタートが遅れた方）

	4月	1学期	7月	夏期講習	9月	2学期	冬期講習	12月	
基本講座			■						
入試演習 A			■						
入試演習 B						■			
共通テスト							■		
タマムサ実践特訓					■				
基礎英語完成			■						

1学期通えない方へ
夏に挽回する方法もありますが、学科だけは4月から取り組むことを推奨いたします。

回数UPで期間短縮

とにかく全力で学科も実技も力を入れなくてはなりません。基本講座は週の取り組みペースを2回～3回にペースアップ。その上で学校がお休みの夏期講習に後れを一気に取り返していく夏が勝負のプランです。

◆パターン4 最小限 Choice（総合型選抜・学校推薦型選抜を受ける方）

	4月	1学期	7月	夏期講習	9月	2学期	冬期講習	12月
基本講座	■				■			
入試演習 B							■	

総合型・学校推薦型を考えている方も、学科受講をお勧めしています。倍率が上がってきているからこそ、準備は万全にいきましょう。

高校2年生の方

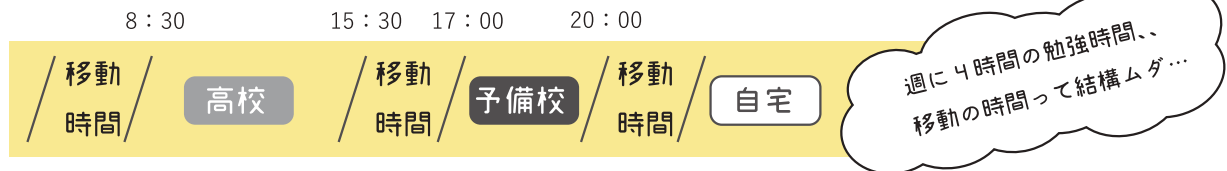
	1月	高校2年生	4月	1学期	7月	夏期講習	9月	2学期	冬期講習	12月
基本講座	■		■							
入試演習 A							■			
入試演習 B							■			
共通テスト							■			
タマムサ実践特訓				■						
基礎英語完成	■									

実技も学科も早く取り組みれば取り組むほど有利になる1つの理由は実技に集中できることです。2学期以降の実技の伸びは、受験を有利に進めてくれるに違いありません。ただし試験直前まで学科の復習は継続していきましょう。

● 勉強時間の作り方

忙しい高校生活。実技と学科を上手にこなすには、1日の時間の使い方を工夫してみよう。

受験生（現役生）平日の1日



先輩たちはどうやって勉強したの…



僕の場合は電車移動だったから朝は英語の文法編の動画を見て…
昼休みに学校でテキストを解いていました。
帰りの電車でも復習で動画見てたけどほぼ寝落ち…（笑）

私は自転車通学だったから…学校が終わって、予備校までの空き時間を
図書室で勉強してたわ。イヤホンつけて勉強してたけど…
周りからいつも音楽聞いているねって言われていました。



美大受験生は移動時間や空き時間の有効活用が大切！！
モバイル THE 美大学科は自宅で、電車の中で、放課後の図書室で
繰り返し勉強できることがメリットですね。

◆ 美大受験を頑張るすべての方へ

実技でトーリンに通われていなくても受講できます。学科の対策に不安がある方は是非ご検討ください。
～他予備校や画塾に通われている方も受講可能です～

無料サンプル動画 ▶



モバイル THE 美大学科は
スマホやタブレットで勉強できる！

お問合せ先：町田校事務局：042-724-3331

基本講座

THE 美大英語

全 40 回 各 50 分

文法編教材：Evergreen

長文編教材：オリジナルテキスト

	動画①／文法編	動画②／長文編
1	動詞の使い方	女子美術大学過去問
2	動詞と文型(1)	東京造形大学過去問
3	動詞と文型(2)	日本大学芸術学部過去問
4	動詞の語形変化	日本大学芸術学部過去問
5	動詞と時制(1)	センター試験過去問
6	動詞と時制(2)	オリジナル例文
7	完了形(1)	武蔵野美術大学過去問
8	完了形(2)	多摩美術大学過去問
9	助動詞(1)	女子美術大学過去問
10	助動詞(2)	女子美術大学過去問
11	助動詞(3)	センター試験過去問
12	助動詞(4)	多摩美術大学過去問
13	助動詞(5)	英作文の作り方と助動詞
14	受動態(1)	東京造形大学過去問
15	受動態(2)	多摩美術大学過去問
16	受動態(3)	英作文の作り方と受動態
17	不定詞(1)	女子美術大学過去問
18	不定詞(2)	武蔵野美術大学過去問
19	不定詞(3)	武蔵野美術大学過去問
20	不定詞(4)	武蔵野美術大学過去問

	動画①／文法編	動画②／長文編
21	動名詞(1)	女子美術大学過去問
22	動名詞(2)	東京造形大学過去問
23	分詞(1)	多摩美術大学過去問
24	分詞(2)	多摩美術大学過去問
25	分詞(3)	東京造形大学過去問
26	比較(1)	多摩美術大学過去問
27	比較(2)	武蔵野美術大学過去問
28	比較(3)	女子美術大学過去問
29	比較(4)	女子美術大学過去問
30	比較(5)	センター試験過去問
31	関係詞(1)	武蔵野美術大学過去問
32	関係詞(2)	武蔵野美術大学過去問
33	関係詞(3)	多摩美術大学過去問
34	関係詞(4)	東京造形大学過去問
35	関係詞(5)	武蔵野美術大学過去問
36	仮定法(1)	武蔵野美術大学過去問
37	仮定法(2)	東京造形大学過去問
38	仮定法(3)	センター試験過去問
39	代名詞(1)	武蔵野美術大学過去問
40	代名詞(2)	武蔵野美術大学過去問

入試演習 A

入試演習英語 A

全 16 回 各 50 分

文法編教材：オリジナルテキスト

長文編教材：オリジナルテキスト

	動画①／文法編
1	接続詞(1)
2	接続詞(2)
3	接続詞(3)
4	接続詞(4)
5	特殊構文(1)
6	特殊構文(2)
7	副詞(1)
8	副詞(2)

	動画②／長文編
9	東京工芸大学過去問
10	女子美術大学過去問
11	多摩美術大学過去問
12	東京造形大学過去問
13	日本大学芸術学部過去問
14	東京造形学過去問
15	多摩美術大学過去問
16	武蔵野美術大学過去問

入試演習 B

入試演習英語 B

全 10 回 各 50 分

文法編教材：Evergreen

長文編教材：オリジナルテキスト

	動画①／文法編	動画②／長文編
1	名詞	武蔵野美術大学過去問
2	形容詞	武蔵野美術大学過去問
3	否定(1)	日本大学芸術学部過去問
4	否定(2)	多摩美術大学過去問
5	否定(3)	多摩美術大学過去問
6	否定(4)	東京造形大学過去問
7	否定(5)	日本大学芸術学部過去問
8	疑問文(1)	武蔵野美術大学過去問
9	疑問文(2)	多摩美術大学過去問
10	疑問文(3)	東京造形大学過去問

基本講座

THE 美大国語

全 20 回 各 50 分

教材：オリジナルテキスト

	解説内容	出典
1	多摩美術大学 過去問	随筆 辺見庸「名残の桜、流れる花」／多摩美術大学国語時間配分について（1）
2	多摩美術大学 過去問	小説 村上春樹「ノルウェイの森」
3	武蔵野美術大学 過去問	評論 山崎正和「〈日本語改革〉と私」／知識問題
4	武蔵野美術大学 過去問	評論 山崎正和「〈日本語改革〉と私」／抜出、記述
5	東京工芸大学 過去問	評論 小林頼子『フェルメールの世界』
6	多摩美術大学 過去問	評論 宮元健次「龍安寺石庭を推理する」
7	多摩美術大学 過去問	評論 三井秀樹『形の美とは何か』
8	武蔵野美術大学 過去問	評論 野村雅一『しぐさの世界』／知識問題
9	武蔵野美術大学 過去問	評論 野村雅一『しぐさの世界』／抜出、記述／武蔵野美術大学国語試験の時間配分について（1）
10	日本大学芸術学部 過去問	随筆 島崎藤村『海へ』
11	東京造形大学 過去問	評論 原広司「〈非ず非ず〉と日本の空間的伝統」
12	武蔵野美術大学 過去問	評論 イ・ヨンスク「〈国語〉という思想」／知識問題／武蔵野美術大学国語時間配分について（2）
13	武蔵野美術大学 過去問	評論 イ・ヨンスク「〈国語〉という思想」／抜出、記述
14	多摩美術大学 過去問	評論 内田樹「歌われざる英雄について」
15	女子美術大学 過去問	随筆 幸田文『木』「えぞ松の更新」
16	武蔵野美術大学 過去問	評論 長谷川宏「ことばへの道」／知識問題
17	武蔵野美術大学 過去問	評論 長谷川宏「ことばへの道」／抜出、記述
18	日本大学芸術学部 過去問	小説 増田みず子『火夜』
19	多摩美術大学 過去問	小説 群ようこ『れんげ荘』／多摩美術大学国語試験の時間配分について（2）
20	多摩美術大学 過去問	随筆 会田誠『公開制作はもうイヤだ！』

入試演習 A

入試演習国語 A

全 6 回 各 50 分

教材：オリジナルテキスト

	解説内容	出典
1	武蔵野美術大学 過去問	評論 高村光太郎「生命の創造」
2	武蔵野美術大学 過去問	評論 高村光太郎「生命の創造」
3	多摩美術大学 過去問	小説 川村元気「世界から猫が消えたなら」
4	多摩美術大学 過去問	評論 柳宗悦「茶と美」
5	武蔵野美術大学 過去問	評論 内山勝利「獣と神の間に吊されて」
6	武蔵野美術大学 過去問	評論 内山勝利「獣と神の間に吊されて」

入試演習 B

入試演習国語 B

全 4 回 各 50 分

教材：オリジナルテキスト

	解説内容	出典
1	武蔵野美術大学 過去問	名詞 外山滋比古「興味の座標」／知識、漢字
2	武蔵野美術大学 過去問	評論 外山滋比古「興味の座標」／抜出、記述
3	多摩美術大学 過去問	小説 赤坂真理「東京プリズン」
4	武蔵野美術大学 過去問	評論 本田和子「異文化としての子ども」

基本講座

THE 美大小論

全 18 回 各 50 分

教材：オリジナルテキスト&原稿用紙

返却時：優秀作品集

	テーマ	解説動画内容
1	風	多摩美2020 A 過去問
2	リアリティ	オリジナルテーマ
3	私のこだわり	多摩美2006前期 過去問
4	光	オリジナルテーマ
5	白と黒	オリジナルテーマ
6	匂い	多摩美2015 A 過去問
7	好きな場所	オリジナルテーマ
8	変化	オリジナルテーマ
9	○と×	オリジナルテーマ
10	日用品	オリジナルテーマ
11	日用品（リライト）	「リライト」で学ぶ
12	気配	多摩美2016A 過去問
13	ピカソの言葉	多摩美2017A 過去問
14	斬新	オリジナルテーマ
15	対話	オリジナルテーマ
16	孤独	多摩美2021 過去問
17	ニーチェの言葉	多摩美2018A 過去問
18	印象に残っている美術作品	オリジナルテーマ

入試演習 A

入試演習小論 A

全 4 回 各 50 分

教材：オリジナルテキスト&原稿用紙

返却時：優秀作品集

	テーマ	解説動画内容
1	冒険	小論文とは（復習と応用）
2	美術の原動力	「明示」について
3	扉	「新聞のコラム」を生かす
4	目	「自分らしいテーマ」の見つけ方

入試演習 B

入試演習小論 B

全 5 回 各 50 分

教材：オリジナルテキスト&原稿用紙

返却時：優秀作品集

	テーマ	解説動画内容
1	丸い形	「基本」の再確認
2	信号	「テーマの導き出し方」の再確認
3	ゲーテの言葉	「採点法」から考える小論文
4	美しいもの	総仕上げ「価値観」の表現 1
5	風景	総仕上げ「価値観」の表現 2

授業の流れ／提出方法

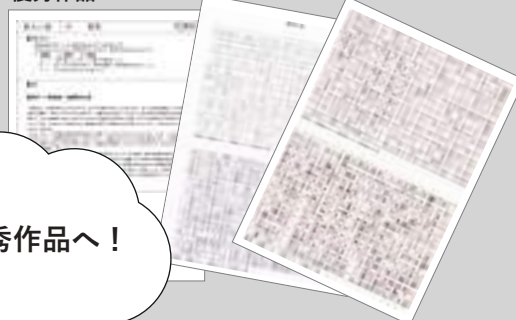
通学している方… 校舎の受付に提出 ⇒ 添削 ⇒ 実技講師より原稿用紙と優秀作品集を返却

@Room又は学科のみ受講の方… スキャン又は写真を撮影しメールにて提出 ⇒ 添削 ⇒ 原稿用紙と優秀作品集をメールにて返却

提出

添削例

優秀作品



良い作品は
翌年の優秀作品へ！

共通テスト

共通テスト英語

全8回 各50分

教材：オリジナルテキスト

	内容	出題傾向 解説付き	範囲 (問題数)
1	共通テスト2023		第1問 (問題数5問)
2	共通テスト2023		第2問、第3問 (問題数15問)
3	共通テスト2023		第4問、第5問 (問題数10問)
4	共通テスト2023		第6問 (問題数9問)
5	共通テスト過去問		第1問 (問題数5問)
6	共通テスト過去問		第2問 (問題数10問)
7	共通テスト過去問		第3問、第4問 (問題数14問)
8	共通テスト過去問		第5問、第6問 (問題数21問)

共通テスト

共通テスト国語

全6回 各50分

教材：オリジナルテキスト

	内容	出題傾向 解説付き	範囲	出典
1	共通テスト過去問		第1問 (問1/漢字) 内容解説	評論/香川雅信『江戸の妖怪革命』
2	共通テスト過去問		第1問 (問2~問5)	評論/香川雅信『江戸の妖怪革命』
3	共通テスト過去問		第2問 (問1~問6)	小説/加能作次郎『羽織と時計』
4	共通テスト過去問 (追試)		第1問 (問1/漢字) 内容解説	評論/多木浩二『「もの」の詩学』
5	共通テスト過去問 (追試)		第1問 (問2~問6)	評論/多木浩二『「もの」の詩学』
6	共通テスト過去問 (追試)		第2問 (問1~問6)	小説/津村記久子「サキの忘れ物」

2023-24

共通テスト傾向分析

英語

2024年の共通テストでは、リーディングの単語数が、昨年へ引き続き増加。問題本文・図・設問・選択肢すべてを含めて約6300語で、昨年と比較して200語程度増加している。問題量も多く、最後まで解ききれなかった生徒が多くいたことから平均点が51.5点となり昨年へ-2.3点の減少がみられた。出題傾向の変化としては大問4において、アンケート結果を表すグラフを扱った問題は初めての出題であり、複数の文章ではなく1つの文章からの出題となった。内容はSIN Frameworkの定義、記事とアンケート結果から得られる推奨事項、配布物から取り除くべき項目、議論すべき項目に関する空所補充などが出題された。

国語

現代文の第1問は、文章Ⅰと文章Ⅱという2つの評論文を読んで答える昨年、一昨年とは異なり、1つの評論文からの出題でした。「現代文はかなり解きやすかった」という声が多くあがったように、現代文で点数を稼ぎ、国語の平均点上昇が昨対10.8点増加と目立った結果となりました。現代文の第1問は、本文と問6の文章をあわせて約4000字以上あった昨年へ比べると短くなっている。マーク数は増えているものの、問1は知識問題なので、受験生の負担はやや軽くなったであろうと推測される。問6では、かつてセンター試験時代にしばしば見られた、本文中に見られる様々な表現の効果などを問う問題が出題されている。

特別講座（英語・国語）

特別講座

基礎英語完成

全4回 各120分

教材：Evergreen

		内容
1	文型	動画① 文の種類（平常文、疑問文、命令文、感嘆文）／自動詞と他動詞
		動画② 文型Ⅰ～Ⅴまでの解説（SV,SVC,SVO,SVOO,SVOC+ to/for,SVOC+ be動詞）
2	文型・動詞・時制	動画① 注意すべき動詞の使い方、文型と動詞
		動画② 動詞と時制／Part 1～Part 4の確認
3	助動詞・受動態	動画① 助動詞と受動態／Part 1～Part 4の確認
		動画② 演習問題解説／助動詞（演習148 p,149 p）受動態（演習175 p,176 p）
4	不定詞	動画① 不定詞の用法 1
		動画② 不定詞の用法 2
		動画③ 不定詞の用法 3

特別講座

タマムサ実践特訓

全4回 各120分

教材：オリジナルテキスト

		内容	出典
1	多摩美の国語	動画① 試験の傾向・分析・時間配分と解き進め方	
		動画② 過去問／解説 1 小説問題の解き方	村上春樹「風の歌を聴け」
		動画③ 過去問／解説 2 評論問題の解き方	村上春樹「風の歌を聴け」
		動画④ 過去問／解説 3	岡本太郎『原色の呪文 現代の芸術精神』
2	武蔵美の国語	動画① 試験の傾向・分析・時間配分と解き進め方	
		動画② 過去問／解説 1 ムサ長文評論の効率的な読み進め方	作田啓一「恥の文化再考」
		動画③ 過去問／解説 2 漢字、語句問題の具体的な解き進め方	作田啓一「恥の文化再考」
		動画④ 過去問／解説 3 記述問題の解き方	作田啓一「恥の文化再考」
3	多摩美の英語	動画① 多摩美の傾向・分析 & 過去問／解説 1 問題Ⅰ 文法問題	
		動画② 過去問／解説 2 問題Ⅱ 長文問題／論説(内容一致・単語)	
		動画③ 過去問／解説 3 問題Ⅲ 長文問題／小説(並べ替え)	
		動画④ 過去問／解説 4 問題Ⅳ 長文全訳(解説)	
4	武蔵美の英語	動画① 武蔵美の傾向・分析	
		動画② 過去問／解説 1 問題Ⅰ 長文(解き方・時間配分)	
		動画③ 過去問／解説 2 問題Ⅱ 会話文／文法	
		動画④ 過去問／解説 3 問題Ⅲ 英作文と文法の活用法	

タマビ・ムサビ傾向分析

2023-24

多摩美術大学 英語

共通テストで求められるスキルとは反対に、会話文などにも比重の置かれた文法四択問題から問題Ⅰがスタートする。難易度は英検2級を彷彿とさせるものであり、普段の高校での英文法学習の成果が活きてくるという意味ではスタンダードな設問となっている。問題Ⅱの長文読解は「イマジナリーフレンド」にまつわる発達心理学の学術論文から抜粋されたもの。多摩美の伝統として内容一致問題の難易度のたかさが挙げられるが、その点については本年度はやや易化したと言える。長文のなかで扱われている語彙を英英辞典の定義とマッチングしていくタイプの設問数も数年前と比べると減少傾向にあり、7題程度になっている。語彙レベルも標準的なもの。問題Ⅲの小説・物語文の読解も往年の多摩美で出題されていた例年通りの傾向であり、空欄補充および並び替え英作文の難易度も高校英文法で十分に対応可能な標準的なもの。これまで最大難関であった多摩美にしては易化してしまった印象があり、合格者平均点は70%を上回ることが予想される。

多摩美術大学 国語

大問1は宮下奈都の小説「窓の向こうのガーシェウイン」から「額装」を主題にした会話文から。文体や主人公のキャラクターが独特で、主人公の心の声が多く扱われるのが特徴。漢字問題は同じ漢字を持つものを選択肢から選ぶタイプで語彙力も必要。語彙問題、空所補充問題は平易だが、読解問題は出題の意図がわかりにくく厄介。大問2は溝井裕一「動物園・その歴史と冒険」より、動物園に関する論説。小説、論説の違いはあるが、大問1と2とも、展示、見せることが主題の文章。語彙問題は確実に得点したい。大問3の小論文は、イラストが用いられたこと、出題文の指定がやや具体的になったことが新しい特徴。題意に合う書き方を心がけたい。

武蔵野美術大学 英語

問題Ⅰは第2言語としての英語(English as a second language)が世界に広まるにつれて英語が多様に変異していくことについての言語・社会にまつわる論説文からスタートする。武蔵野美術大学には珍しく出展が明記されている。英語では一つのパラグラフ(段落)は一つのアイデアのみによって構成されている必要があるという原則に基づき、パラグラフリーディングの読みかた・書法についての理解を日々の学習のなかで深めておきたい。また、主要な考えと些末な細かな事項について軽重をつけながら読み分けていくことも要求されるため実力を養成できる良問になっている。内容一致問題についても本年は多摩美よりも難度が高く、本文のなかに論拠を見つけていくようなトレーニングを積んでおきたい。問題Ⅱの会話文も例年の傾向どおりではあるもののボリュームが増大してきており、やや難化傾向にある。問題Ⅲは例年通りの文法四択問題であり、標準的な高校レベルの英文法理解が問われている。武蔵野美術大学についてはスタンダードな高校英語の学習が近道であることに疑いの余地はない。

武蔵野美術大学 国語

論説系の長文が1問で小問が問21まである構成や、各設問のタイプは昨年と同様。今年は歌舞伎研究・批評家の渡辺保の文章。問1から問14は語彙系の問題で昨年より難しい問題が幾つか目立つが、残りの問題を確実に取れるように対策したい。抜粋の影響のためか、問1が解きにくいので注意が必要。集中力を切らさず問2以降に確実に取り組みたい。本文は昨年同様難しい題材と内容で、内容理解の問15は難しい。問16と問17は漢字の読み書きが各5問あり、点を稼ごう。問18と問19の抜き出しを求める読解問題は、内容を理解した上に、長い本文から該当箇所を探さず必要があり、運にも左右される難問。むしろ、60字と字数は多いが自分の文章で書く問20と問21に取り組める時間を残したい。

無料のサポートをとことん利用しよう

○ 全国統一美大学科模擬試験

全国模試では1回の試験で多摩美・武蔵美・共通テストの判定できます。時期は6月中旬に実施されますので結果を基に志望校選定や勉強方法の見直しにお役立てください。

高校で行っている外部模試とは違い美大受験をされる方のみ約400名程度で実施されますので、本番環境に近い正確な判定結果が得られます。全国の芸術系高校や美術予備校、画塾の参加も毎年恒例となっており、芸術系高校の先生からは他の外部模試よりも精度が高いと評価を頂いています。

○ 対面サポート / 1、2 学期に 2 回ずつ実施予定（町田・川崎のみ）

動画に出演している講師が校舎において対面サポートを行います。動画に関する質問はもちろん、勉強の仕方や入試までの学習プランの立て方なども聞いてください。

○ メールで回答 / 疑問・質問に答えます mobile-gakka@to-rin.com

学科受講者の方は動画の授業で分からないところはメールでいつでも何度でも質問できます。逐次、回答が返信されますので校舎まで足を運ぶ必要がありません。遠慮なくどんどん質問してください。

※個別に返信を行う場合もありますので、迷惑メール解除を忘れずに。

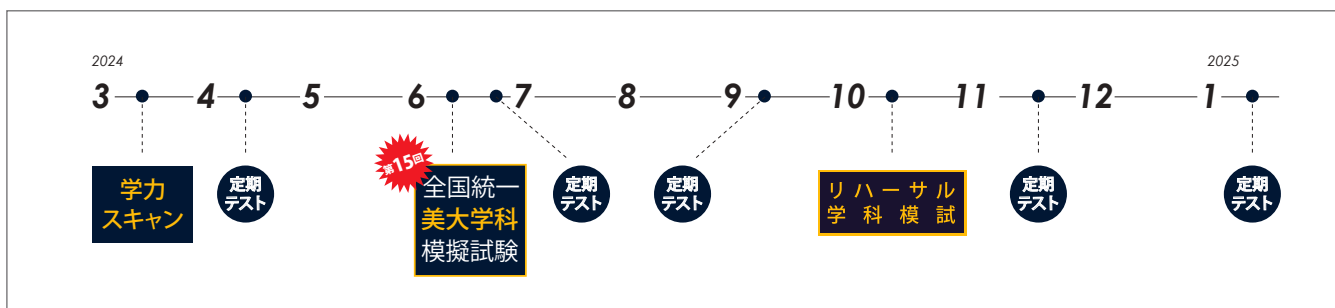
○ 定期テストで実技講師陣もキミの勉強への取り組みを共有！

年に5回定期テストを行います。実技の時間の合間を利用して実技の講師陣も勉強の取り組みをサポートします。英語は単語やイディオム、国語は漢字の読み書きや言葉の意味を出題します。

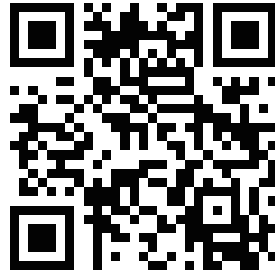
● リハーサル模試 / 有料ですがとってもお勧め

10月に行われるリハーサル模試は実技と学科を合わせた模試となっております。この機会を利用して本番に近い緊張感を味わってみてください。学科では受験票の準備から試験当日の服装まで、細かなことまで体験できる内容となっております。万全の態勢で臨むためにリハーサル模試に参加してみましょう。

学科予定表



学科受講者はいつでも質問できます



mobile-gakka@to-rin.com

「校舎」「氏名」「学年」を必ず記載してください。